



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998

- 国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」 “Go Ye into All The World”
 アジア地域会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」 “Start Future Now”
 西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう。」
 “Attend club meetings with a clear motive to make the most of them.”
 中部部長主題 「長所を活かして生き生きと」
 金沢クラブ会長主題 「多くのワイズと出会い、多くのワイズと握手を交わそう」

2014 2 月間強調

TOF・CS・FF

今月の聖句 (担当 澁谷洋太郎君)

心を騒がせるな。神を信じなさい。そしてわたしをも信じなさい。

ヨハネによる福音書 14 章 1 節

1 月強調月間

ひとりひとりの思いやりの心が大きな実を結びます。献金にご協力ください。

生雲文枝地域奉仕・環境事業主任

(大阪なかのしまクラブ)

2 月例会 プログラム

とき	2014年2月20日 (Thu.) 18:30~20:30
ところ	金沢ニューグランドホテル
会費	¥3,000 (会員不要) ¥2,000 (メット)
司会	清水淳君
開会・点鐘	幸正一誠会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
今月の聖句	司 会 者
ハッピーバースデー	幸正一誠会長
ゲスト紹介	山内ミハルさん
食前の感謝	山本達也君
スピーチ	田中康典氏
	“1000年の時を超えて・・・運命的な出会い”
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	西 信 之 君
Y M C A の 歌	一 同
閉会・点鐘	幸正一誠会長

1 月 クラブ活動状況

第1例会 (1月16日 Thu.)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水、西、山内、山本 (8名)

出席率 : 100 %

メネット : 伊藤、数澤、山本 (3名)

ゲスト : 川本美氏 (1名)

第2例会 (1月6日 Mon..)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、清水、山内 (5名)

メネット : 数澤 (1名)

ニコニコタイム

11,000円

クラブファンド 累計 81,000円

B F ポイント

切手 1.4 kg 累計 1.4 kg

現金 11,200円 累計 11,200円

会 長	幸正一誠	書 記	山内ミハル
副会長	澁谷洋太郎	会 計	伊藤仁信
前会長	数澤輝夫	メット会長	数澤淑子

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30~20:30

金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311

第二例会 : 毎月1日 18:30~20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

《田中 康典氏 プロフィール》

石川県白山市在住

- ・1951年生まれ
- ・神奈川大学外国語学部スペイン語科に入学、6年かけて経済学部を卒業。現在も株式会社桐原書店に勤務しながら、2009年のエベレスト、南極を最後にセブン・サミット（世界七大陸最高峰）を7年かけて達成する。日本人として20番目。公益社団法人・日本山岳ガイド協会認定の山岳ガイド。またFMラジオ放送局で毎月1回1時間の生放送『山、自然そして命』のパーソナリティも務める。足かけ6年で70回を数える。
- ・特技は毎年有給休暇を使い切ること

フィギュアスケートの歩み

数澤 輝夫

スケートの起源は古くヨーロッパに遡る。オランダでは13世紀ごろから、冬の凍った運河の交通機関として、人々が靴に鉄製の刃（ブレード）をつけたスケートで滑走していたという記録が残っている。一方フランスなど他の欧州諸国では、主に王侯貴族の娯楽として発展している。ルイ16世、ポンパドール夫人やナポレオン1世などもスケートを好んだと言われている。スピードスケートとフィギュアスケートがはっきり分かれたのはロンドンで初めてフィギュアスケート指南書が発行された18世紀の末あたりという説が有力である。コンパルソリー（規定）の基礎である。インサイドとアウトサイドのエッジを使って氷上にサークルを描く技術や8の字を描くフィギュア8なども、この頃すでに出来上がっていたといわれる。当初は貴族の遊びとして楽しまれていたこのスポーツだが、より難しい技術を追求めていくうちに、競技的要素を発展させていったと思われる。フィギュアスケートの「フィギュア」とは、もともと氷上に描いていたこれらの図形のことなのである。

両手を前や後ろに組んで、図形を氷上に描くということからスタートしたこのスポーツに音楽と踊りを持ち込んだのはアメリカ人のバレエ講師ジャクソン・ヘインズと言われている。ヘインズは、さらにシットスピンも考案し、回りやすいようにプレートの長さを短くしたそうである。フィギュアスケートは「技術か、芸術か」という永遠のテーマはこの当時から始まって

いたのかも知れない。フィギュアスケートで最も華やかでパワフルな技はジャンプである。技術の得点の大部分を占め、4回転ジャンプやトリプルアクセルなどの大技が決まると、それだけでプログラム全体が盛り上がる。スピンやステップに比べると、努力だけでなく才能や運も必要となる究極の技と言えるのではないのでしょうか。（express2 2月号より）

去る1月22日台北でフィギュアスケートの四大陸選手権が開催された。ソチ冬季五輪女子代表の村上佳奈子選手が出場し、ショートプログラム（SP）で今季初めてステップが最高難度レベル4と認定され、また三つのスピンも全てレベル4を揃え首位に立った。フリーでも第1位となり初制覇を成し遂げた。



ソチ冬季五輪女子代表は浅田真央、鈴木明子、村上佳奈子の三選手である。

誰が優勝するでしょうか？ 各選手の健闘を祈る。

【2014年1月例会報告】

1月例会のゲストに石川県ふれあい昆虫館長川本和美さんをお迎えして「出会い・ふれあい昆虫館」と題してお話を頂きました。



川本さんは館の制服に着替えて、実物の蝶、さなぎ、幼虫、さらに珍しい昆虫の「オキナワナナフシ」、「ウマノオバチ」の標本を持参されて終始てきぱきと分かりやすい説明で、まさに「ミニふれあい昆虫館」といった感じでした。

まず自己紹介として、最初の勤務地、伏見台小学校1年生担任を振り出しに教職38年間、その中でも長坂

台小学校で教師6年間、その後校長3年間で延べ9年間在籍されたこと、「当時6歳だった子供達は今では立派な社会人として働いていると思います。子ども達と共に喜びを味わえるのは卒業式でした。巣立ちゆく子供達と再びどの様な姿で会えるのかなと思い、送り出していました」と当時の子供達との写真を白板で示しながら教職時代の想い出を話されました。

小学校では主に理科教育が中心で、そういう関係もあってか県の方から「ふれあい昆虫館」の館長にと言われて引き受けることになったのです。

白山市八幡町にある石川県ふれあい昆虫館は昨年15周年を迎え、150万人の来館者があり、年間目標は10万人、昨年は9万6千人、目標達成に努力をしているそうです。

生物には120万種ほどあるが、昆虫は80万から100万種と言われています。まだまだ未知の昆虫もいるということです。昆虫館には「むしのハウス」、「自然の中の昆虫」、「世界の昆虫」、「チョウの園」、「虫とあそぼう」、「情報コーナー」などがあり、常時30種類の昆虫を飼育しています。「チョウの園」は一年中常夏の楽園で、この温室には三大マダラといわれるスジグロアサギマダラ、オオゴマダラ、リュウキュウアサギマダラがいるが、その他約10種、800から1,000頭のチョウが飛び交っています。この日は特に持参された日本最大級の「オオゴマダラ」を見せながら、興味深い生態をお話されました。美しい姿のオオゴマダラは昆虫館の“アイドル”だそうで、「この子は今朝羽化したばかりでここにそのさなぎの殻があり、幼虫も連れてきました。ご覧のように毒々しい姿をした毛虫です。「ホウライカガミ」という葉を食べて大きくなるが、この葉は石川県にはないので沖縄から空輸しています。また、幼虫は新鮮な葉しか食べません。この子のさなぎは職員が世話をしてこの容器で育てている。自分で出した糸にぶら下がり黄金色をしています。この子が何故“アイドル”かと云うと飛び方が優雅であり、また稼いでくれます。」とその訳を話されました。「羽化する」ことを「試験に受かる」とかけて金色に光るさなぎの殻を「うかる」と祈念してキーホルダーにしてネットでも売っているそうです。職員が考案したオリジナルグッズです。さらに幼虫のフンを使って染めた糸はとても美しい色で「フン染め」としてスカーフなどになっています。このようにさなぎの殻から幼虫のフンまで活用出来ますので昆虫館では“アイドル”と呼んでおり活躍してくれているということです。

石川県が国内最大級という「チョウの園」の楽園での温度は20度以下には出来ないとのこと、温室の中は常時暖かいが、寒くなって17度位になると自分の身を守るために飛ばないそうです。オスの好きなフェロモンの匂いを振りまいてクリスマスツリーやお正月飾りなどにオスを呼び寄せたりもしています。また、馬年に因んで「ウマノオバチ」という産卵管が体長の8倍くらいという珍しい標本を見せていただきました。

教育、普及活動として昆虫館にすることが出来ない子供たちには学校への出前授業をしたり、絶滅危惧種の保護、増殖にも取り組んでいるそうで、大変貴重な取り組みのお話を伺うことができました。

今日もアイドルの「オオゴマダラ」の他、「シロオビアゲハ」や「カバタテハ」などが優雅に飛び回っていることでしょう



~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆「雪を愛でるかい？」のお知らせ

日時：3月1日（土） 5:00～

場所：山内宅

☆2月例会にご用意ください

下記の負担金を集めます。

Yサ 2,000円

C S 1,500円

☆お年玉年賀はがきについて

お年玉年賀はがきの4等当選切手シートをお出しください。ファン্ডを増やし、活動を活発にしましょう。当選番号は 下2けた **72 74**

☆第17回西日本区大会

日時：2014年6月14日⑤・15日⑥

場所：シンフォニアいわくに

ホスト：西中国部

大会参加希望の方は、一括して申し込みますので、担当の澁谷君まで申し出てください。

観光等アイデアがありましたら、お知らせください。金沢クラブ独自の旅行日程をたて、楽しい区大会参加にしたいと思います。

~~~~~ YMCA のお知らせ ~~~~~

☆早天祈禱会

日時：2014年3月1日（土）6：00～

場所：金沢YMCA集会室

Happy Birthday

該当者はありません

3月の担当

ブリテン執筆： 清水 淳君
山本 典子さん
聖句担当： 清水 淳君
卓話担当： 山本 達也君

~~~~~ ネット報 ~~~~~

メネット会新年会

遅れての新年おめでとう御座います。

例年ですと1月初旬にポットラックパーティ形式で開催していたメネット会新年会ですが、今年は諸般の事情で1月25日（土）に“上げ膳据え膳”で開催することにし場所は数沢メネット会長の紹介で金沢三茶屋街の一つの主計町に在る「なべ・割烹太郎」にしました。当日の参加者はメネットが主ですがメンをご招待しましたので10人になりました。時間になったのでメネット会長である数沢さんの開会ご挨拶があり、早速コンロに点火し材料が手際よく入れられ火加減などを調整しているのを眺めながら出来上がるのを待っているだけでした。その間食前の祈りは各人が行い、近況報告などを話しながら暫しの時を持つことができました。



鍋物という鍋奉行なる人が必ずおりますが、当クラブにも2、3人おりますが特に約一人の奉行が動き回るのが好きで、回りの方々はいつものことでそんなに気にしませんでした。メネット会長から再三注意を受けておりました。何故かという、今回の鍋は“上げ膳据え膳”なので最初から最後まで一切鍋に関しては手をださず店の妙齢（某会長談）のご婦人がすべて付きっきりで準備するので、私達はただ味わっていただくのに専念すればよいので、奉行は必要なかったのです。

出来た鍋の味は適当な待ち時間もありません。舌鼓を打ちながらの満足そうな笑顔が部屋中に充満し、それに美酒が効いてきたのか喉が潤されてきたためか自称酒豪の面々の話しに花が咲き一足早い花見がきたようでした。話しの中で朝ドラでないが「ジェジェ」のような流行語が蔓延し大変盛り上がりました。その反面例会でもそんなに話されないようなクラブの将来などについて鍋も熱かったが口角泡を飛ばし（ビールだったかな）語られ大変有意義な一刻を過ごすことが出来たことは、近年にないくらいの新年会で時間の経つのも忘れておりました。しかし「おじや」と果物が出てきましたので、メネット会長から閉めの挨拶があり残念ながらまたの機会となりました。

メネット会主催なのにこんなに盛り上がったのは「太郎」とわが金沢クラブとが創業60有余年と同じでまた、珍しく暖かな一日だったのと何と云ってもメンの皆さんが全員ご出席いただいたお陰だともここだけの話で口には出しませんが会長以下心から感謝しております。メン・メネット共々今年一年と言わず末永く健康でワイズのため献身できることを祈念して三々五々家路につきました。（伊藤悦子 記）

